

## 大田区プレミアム付商品券事業の令和4年度実施結果及び 令和5年度の実施について

標記事業について、受託事業者からの最終報告（利用者及び登録店舗のアンケートを含む。）に基づく利用実績の分析及び検証結果を報告する。

### 1 令和4年度の実施結果

#### (1) 大田区プレミアム付デジタル商品券（登録店舗数：2,037店）

	第1期	第2期	合計
発行部数	20万部	10万部	
申込期間	10/11～10/28	11/7～11/25	
利用期間	11/4～2/12	12/2～2/12	
申込者数	32,073人	17,348人	49,421人
当選者数	32,001人	16,177人	48,178人
チャージ者数	30,985人	15,212人	46,197人
購入(チャージ) 総額	875,862,000円	417,744,000円	1,293,606,000円
利用総額	1,288,703,361円		
利用部数	214,784部		
利用者数	46,137人		

#### (2) プレミアム付区内共通商品券（登録店舗数：2,991店）

	当初	再販売	合計
発行冊数	20万冊		
申込期間	7/19～8/15	10/3～10/17	
販売期間	10/4～10/31	11/14～11/30	
利用期間	11/1～1/31	購入後～1/31	
申込状況	29,492人	20,284人	延49,776人
	136,767冊	93,477冊	230,244冊
当選状況	28,914人	14,221人 (3,050人が当初と重複)	延43,135人
	134,300冊	65,700冊 (14,740冊が当初と重複)	200,000冊
販売冊数	114,259冊	58,671冊	172,930冊
販売者数	24,573人	12,682人	37,255人
発行総額	628,424,500円	322,690,500円	951,115,000円
利用総額	946,169,500円		
利用冊数	172,031冊(1冊500円×11枚綴り)		
利用枚数	1,892,339枚		

### (3) 効果検証

#### ア 利用状況

(ア) デジタル・区内共通商品券をあわせた利用者数は延べ 83,392 人、利用総額は約 22 億 3,487 万円に及び、一般財源支出約 3 億 5,400 万円に対し、6.3 倍の経済効果があった（デジタル商品券は東京都生活応援事業による歳入が約 1 億 6,000 万円）。区民生活支援及び区内の経済循環創出に寄与した。

(イ) デジタル商品券は、昨年度と比較して利用総額が 1.32 倍、利用者数が 1.19 倍となった。利用総額及び利用者数は令和 3 年度から年々増えており、地域におけるキャッシュレス決済は徐々に進んでいる。

(ウ) デジタル・区内共通商品券ともに利用が大型店等に偏りがちであった。

#### イ アンケート結果等から

##### (ア) デジタル商品券の利用者

知ったきっかけ	ポスター 25.6% 大田区報等 24.5% ロコミ 12.2%
購入理由	お得 51.6% 利用店舗 18.5% キャッシュレスが魅力 14.6%
アプリの操作	満足 79% どちらともいえない 10% 不満 11%
今後の利用	利用したい 92% どちらともいえない 6% 利用したくない 2%

##### (イ) デジタル商品券の登録店

申込理由	売上増を期待 20.6% 費用負担無し 19.6% 来客数増を期待 18.2%
今後の参加	参加したい 83% どちらともいえない 15% 参加したくない 2%

##### (ウ) 区内共通商品券の利用者及び登録店

知ったきっかけ、購入又は申込理由、及び利用者における今後の利用については、デジタル商品券とほぼ同様の結果となった。登録店における今後の参加については、「参加したい」が 75.2%であり、デジタル商品券をやや下回る結果となった。

#### ウ 運営全般

(ア) 常設型相談ブース（産業プラザ Pi0、東西株式会社オフィス）では、延べ 744 名に対し、操作や申込・利用方法について一人ずつ説明を実施した。

区内各所の説明会や高齢福祉課のスマホ講座と連携した説明会には、延べ 148 名が参加した。いずれもお困り箇所は利用者により異なり、マンツーマンでの対応が有効であった。

(イ) 専用アプリは、お知らせやクーポンを配信できる機能を有している。大型店を除く店舗に利用権限を付与することで中小個店の販促をフォローした。

(ウ) 受託事業者のスタッフが店舗に巡回し、利用に関するフォローを行った。問い合わせを受けた際は、訪問する等店舗に寄り添った細やかな対応を行った。

## 2 令和5年度の実施内容

### (1) 大田区プレミアム付デジタル商品券

#### ア 目的

継続する物価高騰の影響が懸念される区民生活を引き続き支援し、地域におけるキャッシュレスの一層の定着と、区内の経済循環創出を図るため実施する。

#### イ 事業概要

プレミアム率	20%（購入 5,000 円→利用 6,000 円）
対 象	区内在住・在勤・在学者
発行部数	最大 25 万部（発行総額：最大 15 億円）
購入上限	1 期・2 期いずれか 1 回、1 人 5 部まで
利用方法	スマートフォンに専用アプリをダウンロードして申込、チャージ、利用する。昨年度と同様のアプリを利用。

#### ウ スケジュール

第 1 期	6/1（木）12:00～6/30（金）18:00	申 込
	7/10（月）12:00	当落通知
	7/10（月）12:00～1/9（火）23:59	利 用
第 2 期	7/18（火）12:00～8/4（金）18:00	申 込
	8/10（木）12:00	当落通知
	8/10（木）12:00～1/9（火）23:59	利 用

#### エ 広報

(ア) 区内在住クリエイターまりんさんが描く「#消しかす。」を PR キャラクターに採用。

(イ) 特設サイト及びコールセンターは 5/22（月）開設。区報は 6/1 号、6/11 号、7/1 号。

(ウ) その他、シティニュースおおた 6 月号、統合ポスター 6 月号、京急・東急・JR の各駅にポスター掲出、東急バスの車内広告、SNS 広告、各イベントや駅前でのチラシ配布等。



チラシ・ポスター（縦）



ポスター（横）



登録店ステッカー

## オ 利用者対応

(ア) 常設型相談ブースを産業プラザ1階に、6/1～10/31、平日9～18時の間で設置（予約不要）。

申込・購入・利用の手順やスマートフォンの操作等、利用者のスマートフォンと一緒に操作しながら一人ずつ対面で説明が可能。

(イ) 6月以降、区施設4か所（池上会館、馬込文化センター、消費者生活センター、田園調布せせらぎ館）と、地域力推進課及び高齢福祉課のスマホ講座と連携した説明会を実施予定。

## (2) 大田区商店街プレミアム付地域商品券

### ア 目的

物価高継続の影響が懸念される商店街並びに区民生活の支援と区内の経済循環創出を図るため実施する。なお、地域商品券は、発行主体である商店会が地域の実情に合わせた実施が可能である。

### イ 事業概要

プレミアム率	上限 10%
発行者	区内商店会（共催可、区が補助）
補助率	事業費（プレミアム補填分）10分の10 事務費 4分の3
補助対象経費 上限額	事業費（プレミアム補填分）200万円 事務費 100万円

### ウ 実施方法

各商店会が取扱店舗や利用期間を定め、商店会の会員店舗で利用可能な地域商品券を発行する。区が商店会より補助金を交付することで実施する。

### エ スケジュール

5月下旬 区商連理事会にて事業周知、区内全商店会へ案内送付

6月中旬～ 商店会が申請

7月上旬～ 事業開始

1月9日 商品券使用期限

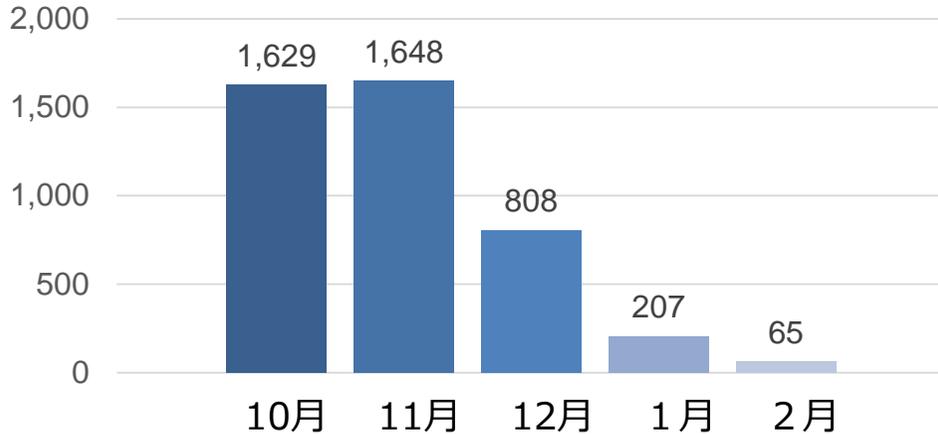
2月～3月 実績報告提出、審査、補助金交付

- 【実績】 女性の利用が59%、男性の利用が37%。  
 40・50代の利用が半数以上を占めた。60代の利用は昨年度対比2%増加した。  
 【今後】 年代に応じた広報等を工夫し、利用者の掘り起しを図っていく。

(単位：人)

年代	男性	女性	その他	合計	割合
10代以下	743	797	109	1,649	3.6%
20代	966	1,513	108	2,587	5.6%
30代	3,096	4,814	359	8,269	17.9%
40代	4,572	7,392	626	12,590	27.3%
50代	4,226	7,328	530	12,084	26.2%
60代	2,178	3,262	143	5,583	12.1%
70代	995	1,495	36	2,526	5.5%
80代	173	360	15	548	1.2%
90代以上	12	38	2	52	0.1%
非回答	50	183	16	249	0.5%
合計	17,011	27,182	1,944	46,137	100.0%

## ■ 受電件数推移（月別）



## ■ 回線数と受電率（月別）

受電月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
受電件数	1,629	1,648	808	207	65	4,272
回線数	13	13	13	13	7	
受電率 (%)	98.2	99.6	99.3	98.6	95.6	

※曜日、閑散期によって変動あり

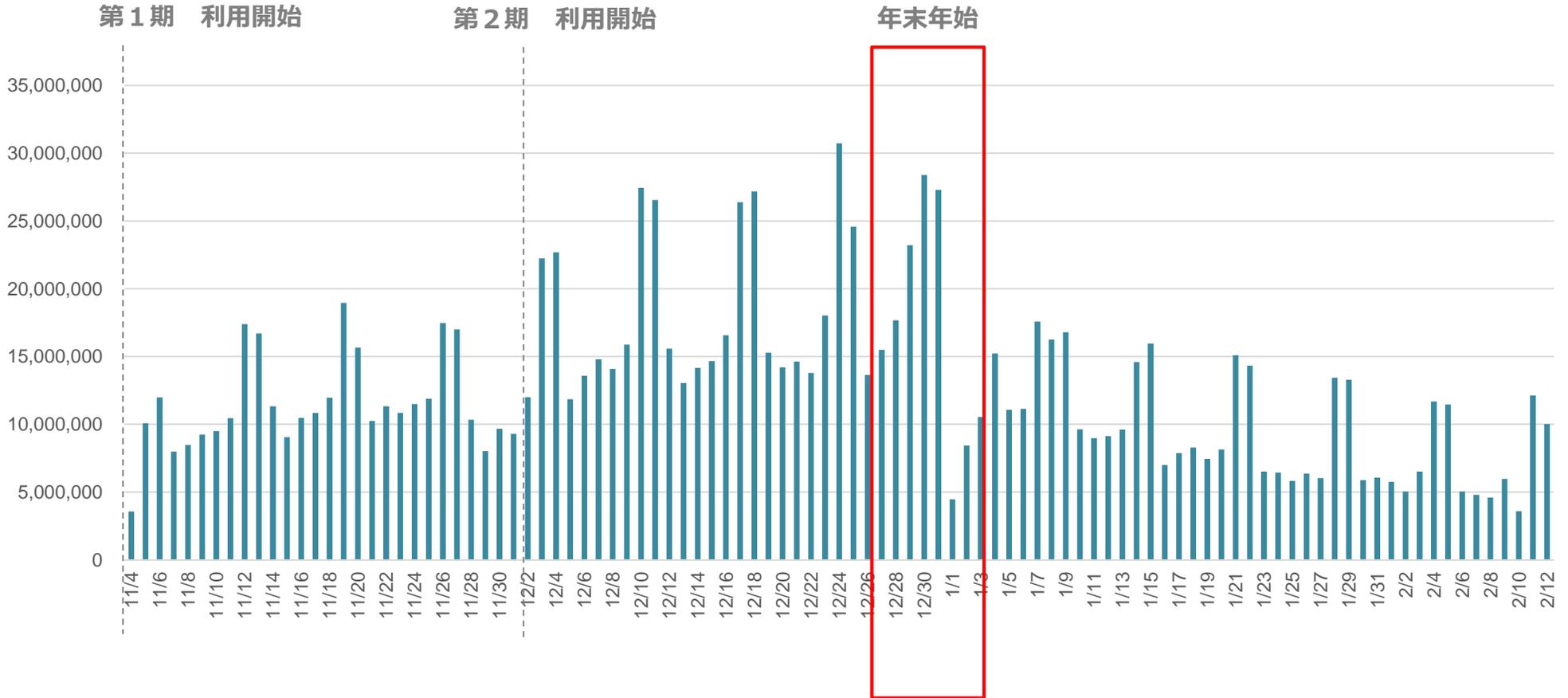
## ■ 問い合わせ内容（上位5）

種別	問い合わせ内容	件数	割合
アプリ	新規登録の方法・手順がわからない	1,191	27.9%
アプリ	購入（チャージ）方法がわからない	808	18.9%
アプリ	申込みの方法・手順がわからない	566	13.2%
事業全般	デジタル商品券の事業概要や、スケジュールに関する問合せ	347	8.1%
アプリ	アプリへのログイン方法、ログイン不能に関する問合せ	262	6.1%

# 1日当たりの利用金額の推移

【実績】 12月以降、土日を中心に年末商戦に向け利用が増加。年始休業の影響か、年始は少ない。

【今後】 利用動向は登録店に共有し、土日や年末を意識した販売促進を促していく。



# 利用件数・金額（業種別／店舗規模別）

【実績】 スーパーマーケット（大型店を含む）での利用が6割を超えた。次に、その他小売、飲食店、医薬品・化粧品、自動車・自転車販売、家電・器具販売、家具、建具、畳販売が続いた。

【今後】 中小個店の参入を促進し、利用シーンを広げることで地域経済の循環を創出していく。

業種	件数	金額	金額 構成比
スーパーマーケット	274,699	776,168,939	60.3%
その他の小売	67,621	134,609,803	10.4%
飲食店	36,971	112,529,971	8.7%
医薬品、化粧品	50,895	96,481,854	7.5%
自動車・自転車販売、家電・器具販売、家具、建具、畳販売	4,445	39,328,372	3.1%
飲食料品	28,476	39,028,699	3.0%
衣類・呉服・寝具・身の回り品	4,882	23,718,807	1.8%
その他サービス	6,079	14,408,573	1.1%
理容・美容	1,556	10,309,082	0.8%
コンビニエンスストア	10,640	10,280,595	0.8%
書籍、文具	4,304	8,313,177	0.6%
エステ、リラクゼーション、ネイル	1,013	5,770,918	0.4%
カメラ、時計、眼鏡、ジュエリー	329	4,174,930	0.3%
クリーニング関連	1,558	3,549,354	0.3%
スポーツ用品、玩具、楽器、娯楽用品	330	2,568,187	0.2%
浴場	1,148	2,502,897	0.2%
郵便局	393	1,979,509	0.2%
宿泊、旅行、映画、スポーツ施設、その他の娯楽	634	1,960,884	0.2%
持ち帰り、配達	621	1,018,810	0.1%

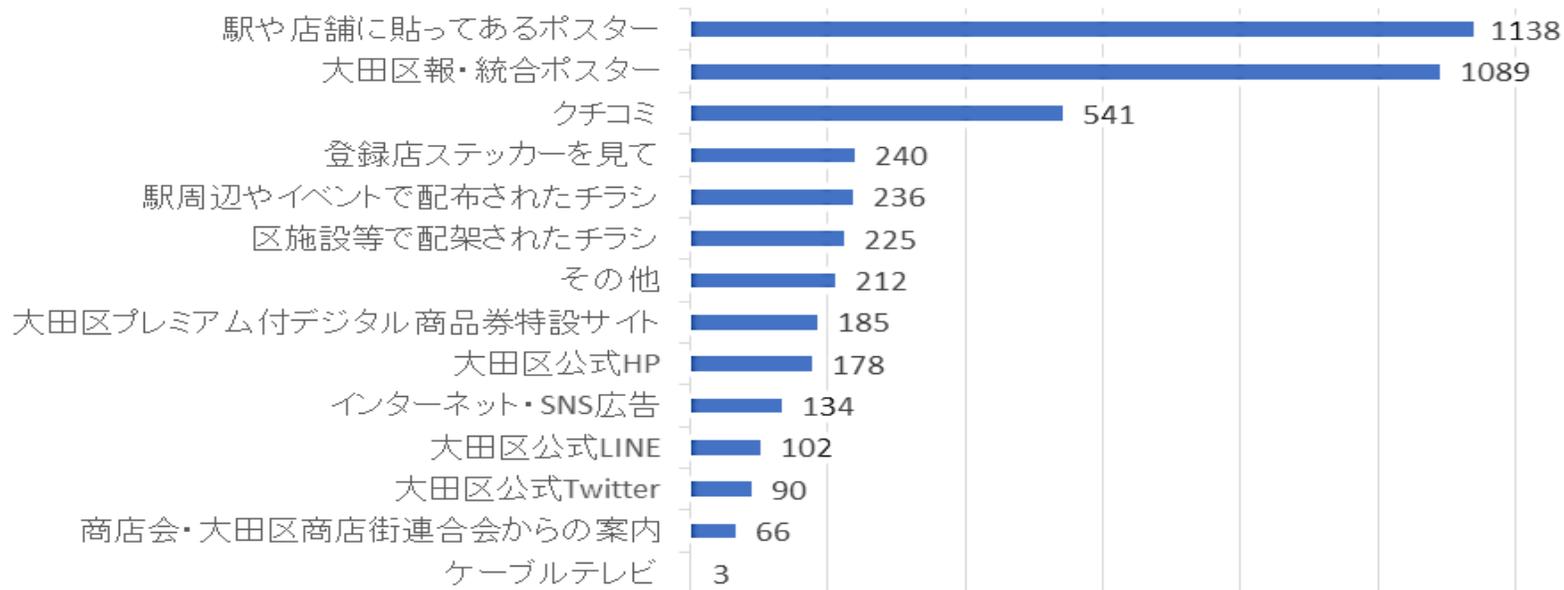
規模	件数	金額	金額 構成比
大型店	215,722	685,385,193	53.1%
チェーン・FC	206,705	415,935,840	32.3%
中小店	73,774	185,402,819	14.4%
郵便局	393	1,979,509	0.2%

# アンケート 広報の影響「何で知りましたか？」

【結果】紙媒体や口コミでの周知効果が高い。駅周辺やイベントでチラシを手配りすることも、一人一人へ確実な訴求が出来ることから効果があった。

駅や店舗に貼ってあるポスター	25.6%
大田区報・統合ポスター	24.5%
知人・友人・家族から聞いて	12.2%
登録店ステッカーを見て	5.4%
駅周辺やイベントで配布されたチラシ	5.3%

【今後】今後もスケジュールに余裕を持ってPRすることで更に認知向上に繋げていく。



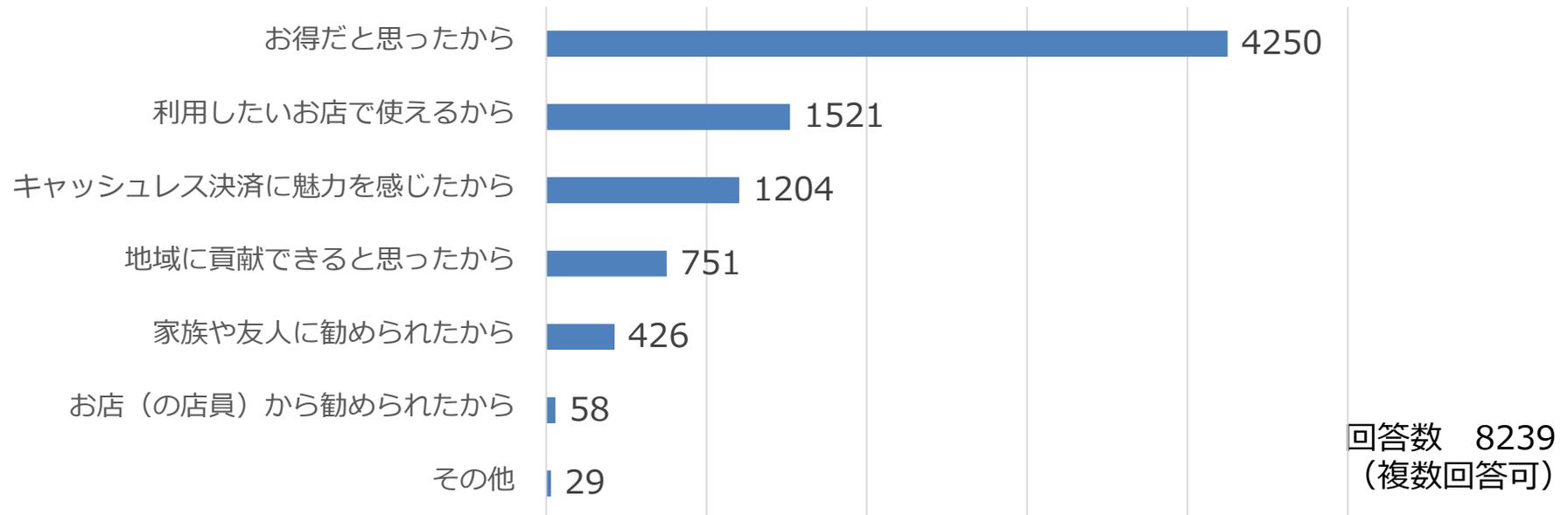
回答数 4439

# アンケート 「購入した理由は？」

【結果】紙媒体や口コミでの周知効果が高い。駅周辺やイベントでチラシを手配りすることも、一人一人へ確実な訴求が出来ることから効果があった。

お得だと思ったから	51.6%
利用したいお店で使えるから	18.5%
キャッシュレス決済に魅力を感じたから	14.6%
地域に貢献できると思ったから	9.1%
家族や友人に勧められたから	5.2%

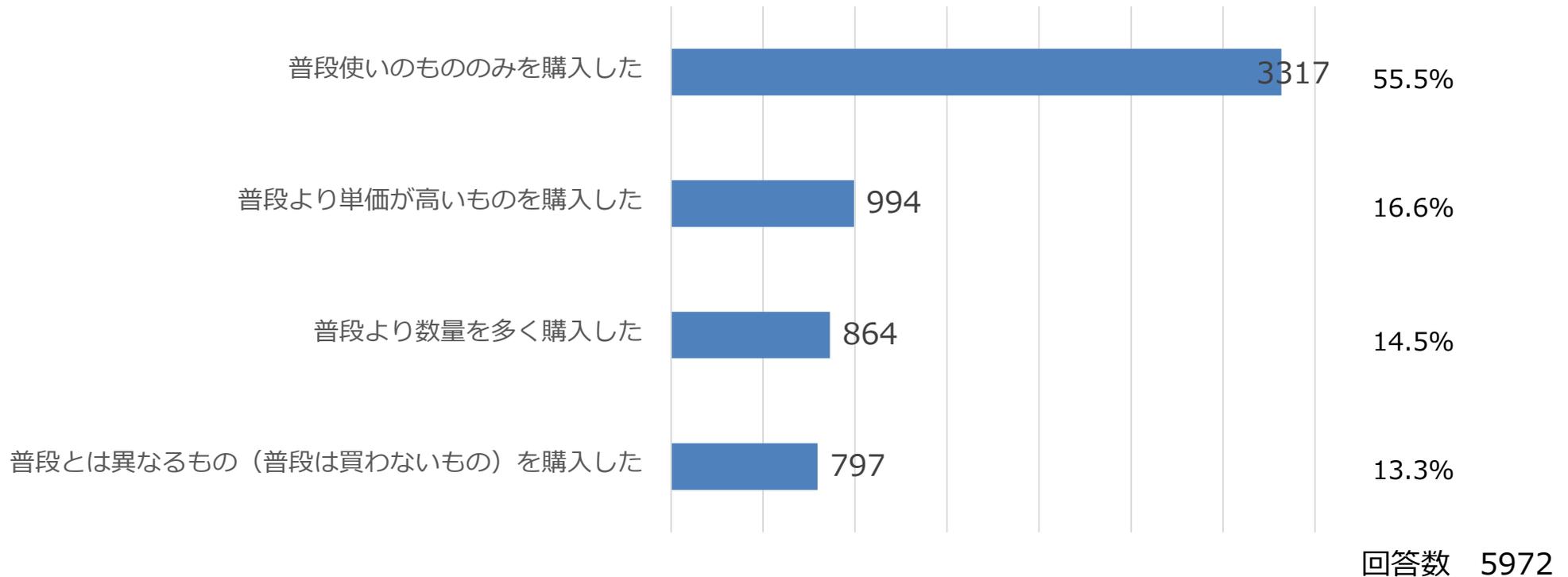
【今後】今後もスケジュールに余裕を持ってPRすることで更に認知向上に繋げていく。



# アンケート 「どのように使いましたか？」

【結果】 過半数が普段利用である一方、その他は普段とは異なる利用である、新たな消費喚起にも繋がった。

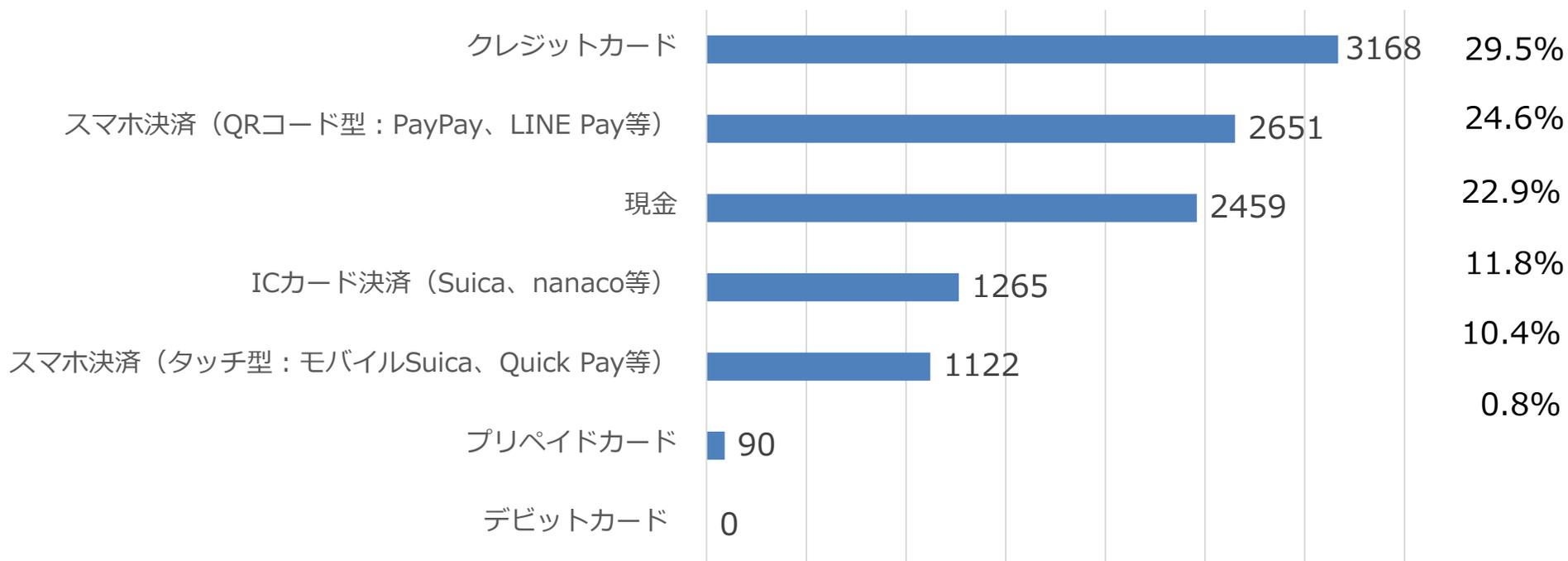
【今後】 普段使いと消費喚起といったそれぞれのニーズを一層満たし地域経済の循環創出に繋げる。



# アンケート 「普段の決済方法は何ですか？」

【結果】クレジットカードが1位、QRコード型決済が2位、次いで、現金が利用されている。  
過去2か年に渡り発売した大田区デジタル商品券も、キャッシュレス決済の普及に寄与しているものと推察する。

【今後】スマートフォンの未所有者や利用が不慣れな方に対するフォローを実施し、より一層のキャッシュレス決済の定着を図っていく。



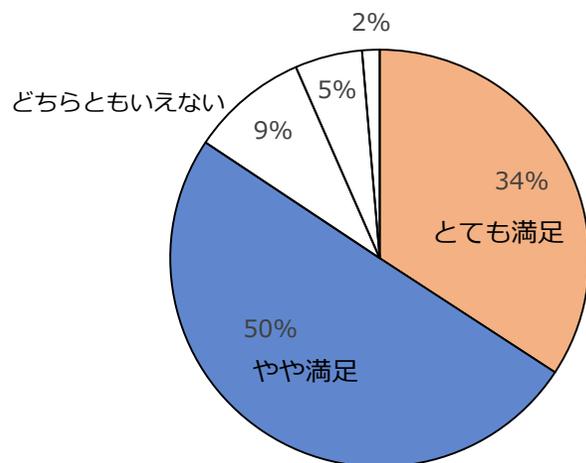
回答数 10,755  
(複数回答可)

# アンケート 「アプリ操作の満足度 申込時・購入時」

【結果】 ブラウザから専用アプリに変更したことで、操作が解りやすくなり利用者の利便性が向上した。さらに、常設型の相談ブースや説明会等には延べ約900名を受け入れ、利用者のリテラシー向上に寄与した。

【今後】 引き続き、細やかな利用者フォローを実施し、キャッシュレス決済の利用を促進していく。

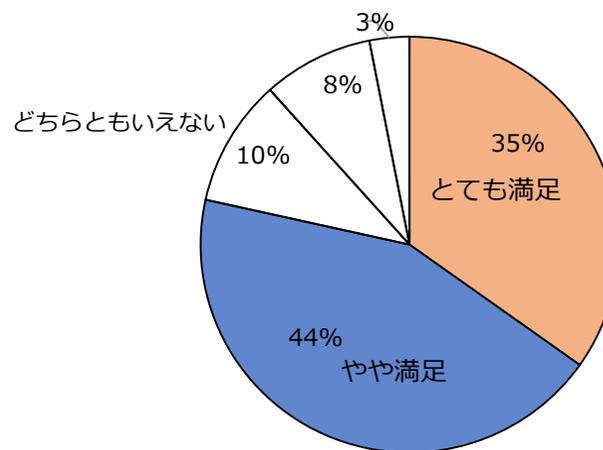
アプリ操作の満足度【申込時】



とても満足	1519
やや満足	2226
どちらともいえない	403
やや不満	231
とても不満	60
合計	4,439

満足度  
84%

アプリ操作の満足度【利用時】



とても満足	1,546
やや満足	1,937
どちらともいえない	439
やや不満	380
とても不満	137
合計	4,439

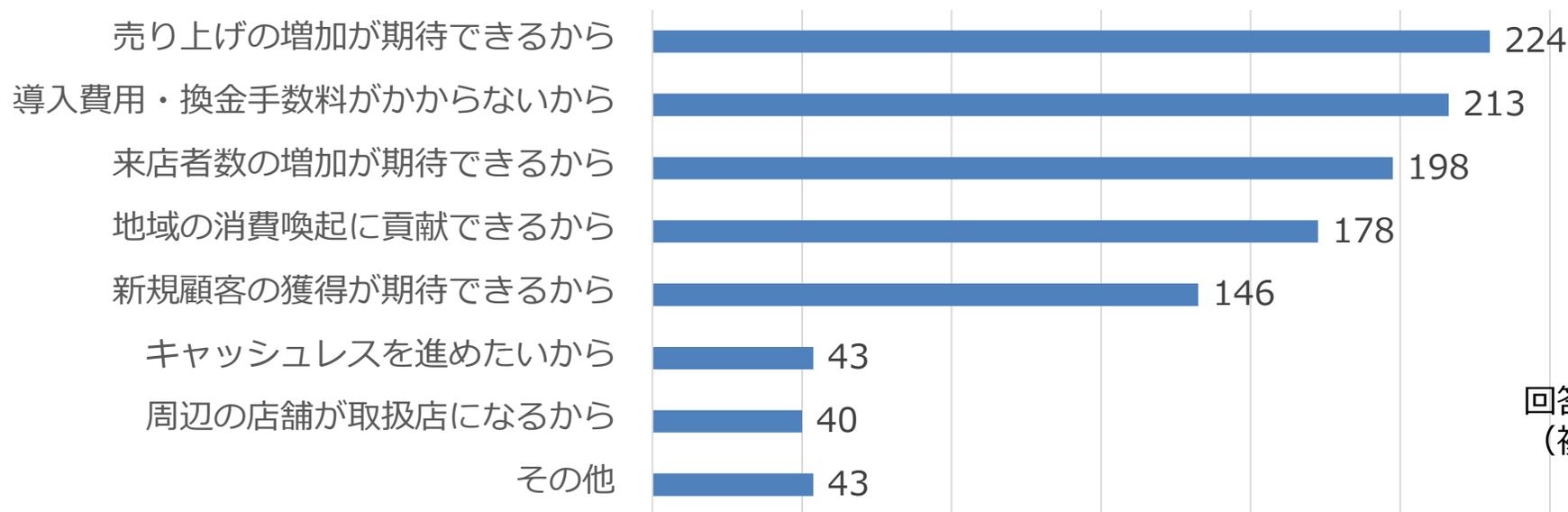
満足度  
79%

# アンケート 登録店への申込理由

【結果】店舗への還元になるとの声が多数を占めた。

「キャッシュレスを進めたいから」は少数に留まったが、結果的に登録店舗数は35%（昨年度対比）増加した。

売り上げの増加が期待できるから	20.6%
導入費用・換金手数料がかからないから	19.6%
来店者数の増加が期待できるから	18.2%
地域の消費喚起に貢献できるから	16.4%
新規顧客の獲得に期待できるから	13.5%



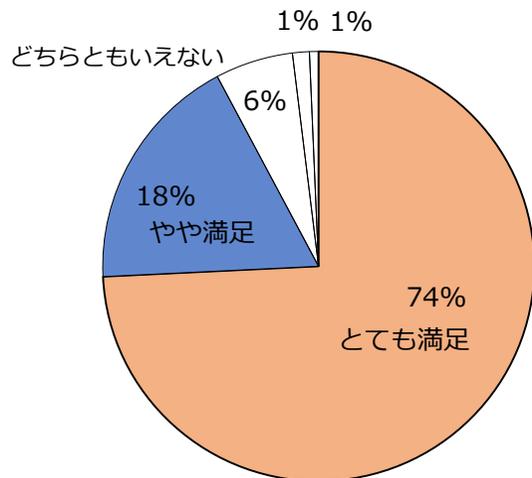
回答数 1085  
(複数選択可)

# アンケート 「今後も利用・参加したいか？」

【結果】利用者、登録店ともに今後の利用・参加について高い意欲が伺えることから、区民生活支援及び区内の経済循環創出に寄与したといえる。

【今後】より多くの利用を促進し、キャッシュレス決済の定着を図ることで、更なる経済循環を創出していく。

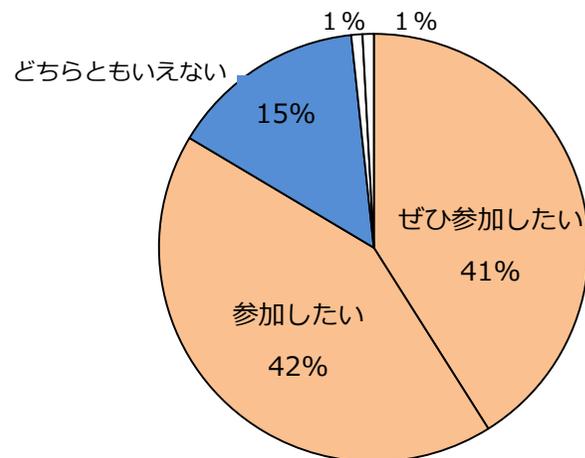
【利用者】 今後も利用したいか



とても利用したい	3,295
やや利用したい	799
どちらともいえない	259
やや利用したくない	56
とても利用したくない	60
合計	4,439

満足度  
92%

【登録店】 今後も参加したいか



ぜひ参加したい	195
参加したい	202
どちらともいえない	70
参加したくない	4
絶対に参加したくない	4
合計	475

満足度  
83%

あなたの暮らしと地域のお店を応援！

令和5年度

# 大田区プレミアム付 デジタル商品券

加盟店  
募集中！

プレミアム率

20%

最大25万部 総数15億円発行！



©大田区

はねびよん × #消しかす。

©keshikasu

1部5,000円で6,000円分

## 最大5部25,000円分で30,000円分ご利用可能！

大田区に在住・在勤・在学の方が対象

申し込み期間

第1期 令和5年6月1日(木) 12:00 ~  
令和5年6月30日(金) 18:00

第2期 令和5年7月18日(火) 12:00 ~  
令和5年8月4日(金) 18:00

★1期・2期いずれか1回おひとり様5部まで ★申し込み多数の場合は抽選

利用期間

第1期 令和5年7月10日(月) 12:00 ~  
令和6年1月9日(火) 23:59

第2期 令和5年8月10日(木) 12:00 ~  
令和6年1月9日(火) 23:59

★専用アプリで申込み、チャージ(購入)してから利用開始

特設サイトはこちら

アプリダウンロード

利用できる店舗を検索

大田区プレミアム付デジタル商品券

検索 🔍



コールセンター  
メールアドレス  
問い合わせ窓口

0120-251-999

9:00~18:00

土日祝日を含む、5/27・28、12/29~1/3は休止

ota\_customer@digital-syuhinken.jp

運営事務局窓口

東京都大田区 大森北1丁目1-10 大森シティビル 9F

※新型コロナウイルス感染症の状況により、購入期間及び利用期間を変更する場合があります。予めご了承ください。

# 申込方法



**1** アプリをダウンロードして  
**大田区プレミアム付  
デジタル商品券**  
アプリを開く!



**3** アプリ内に商品券が表示されます。  
この商品券をタップすると申込みへ進みます。



**購入セット数  
(最大5セット)を選択**

**2** 新規登録をタップ!登録情報を入力




※登録にはメールアドレス  
携帯電話番号が必要です。

**4** 申込完了!  
利用開始日の12時に  
申込履歴から当落の確認ができます。

# 購入チャージ方法

※当選しただけでは利用できません。チャージが必要です。



**1** 上部の商品券をタップ **2** 「チャージ」をタップ **3** 大田区プレミアム付デジタル商品券の購入をタップ **4** クレジットかコンビニ払いを選択





**対象クレジット**  
JCB VISA Mastercard

**対象コンビニ**  
LAWSON FamilyMart Seicomart MINI STOP Daily

- ・クレジットカードチャージ期限  
令和6年1月9日まで
  - ・コンビニチャージ期限  
令和5年12月31日まで
- ※対象が変動する場合がございます。

# 利用方法

※お会計時にレジ前で行っていただく操作です。

**1** 支払うボタンを押す **2** QRコード読み取り **3** 金額入力 **4** 店員さんと金額確認 **5** 決済完了







アプリを開いたら  
丸い支払いボタンを  
押してください。

登録店に置いてある  
QRコードを読み取ります。  
※令和4年度の台紙画像を参照しています。

支払い金額を入力し  
次へを押します。

画面が反転します。  
店員さんと金額を確認し  
支払いボタンを押します。

決済が完了したことを確認し  
はいを押す。利用履歴を確認  
することができます。

# お気軽にお問い合わせどうぞ!



コールセンターとお問い合わせのメール他、相談ブースも合わせてご利用ください。

## ●相談ブース設置所在地

- ①大田区産業プラザPiO 1階  
大田区南蒲田1丁目20-20 1階
- ②東西株式会社 (運営事務局)  
大田区大森北1丁目1-10 9階

## ●設置期間

- ①令和5年6月1日(木)～令和5年10月31日(火) (平日のみ) ※10月25日・26日は休止  
営業時間：9:00～18:00
- ②令和5年5月22日(月)～令和6年1月16日(火) (平日のみ)  
営業時間：9:00～18:00